

ID No.	125
研究課題名	成人臍帯血ミニ移植後の白血病細胞におけるミスマッチ HLA 発現レベルの解析
研究代表者	谷口 修一 （沖中記念成人病研究所・主任研究員）
研究組織 受入教員 研究分担者	渡辺 信和 （東京大学医科学研究所・特任准教授） 山本 久司 （虎の門病院・医師） 渡辺 恵理 （東京大学医科学研究所・特任研究員） 佐藤奈津子 （東京大学医科学研究所・共同研究員）
研究報告書	
平成24年度は、京都府立医科大学・小児科の石田宏之准教授とのプレリミナリーな共同研究で、キメリズム解析／HLA-Flow法によりハプロー致骨髓移植後の再発症例を2例解析し、再発した白血病細胞とそれらにおけるミスマッチHLA欠失の有無を同時に検出できることを証明した。 それに基づいて、東大医科研・病解析領域研究室において、移植後の生着動態、白血病細胞、およびにおけるミスマッチHLA欠失の有無を同時に解析するマルチカラー解析システムを構築した。 平成25年度以降は本解析システムを使用して、虎の門病院の臍帯血移植後患者の臨床研究を始める予定である。	
成果発表 ＜総説＞	
佐藤奈津子、渡辺信和、HLA 半合致移植後の再発における白血病細胞の HLA 欠失-フローサイトメトリーによる検出方法とその意義-、医学のあゆみ、第 245 巻（12 号）：1011～1019 ページ、2013 年。	